

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 外国人児童生徒教育ユニット(ユニットC) シンポジウム2024

子どもたちの多様性が生きることばの教育

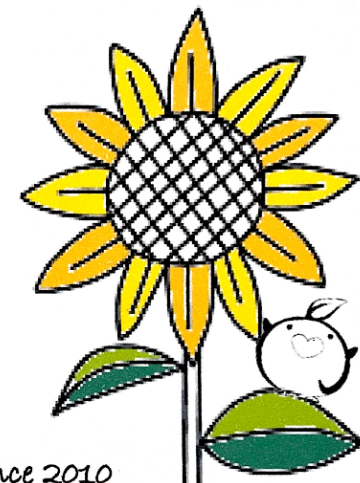
分科会2 高等学校の日本語プログラム開発(経過報告)

神奈川県立相模向陽館高等学校 教諭



佐屋 麻利子

saya-oi7@pen-Kanagawa.ed.jp



本資料の利用について

教育・研修を目的とした利用に限ります。資料としてご利用を希望する場合は、コンテンツの出典として「利用する資料等の作成者・執筆者」「利用する資料等が作成・公開された事業名」「コンテンツが示されているウェブサイトのURL」を明記して利用してください。部分的な切り取りや加工をして利用することは禁じます。



神奈川県立相模向陽館高等学校（座間市）



昼間から通える定時制高校

● 課程・学科

単位制による**定時制**の課程 普通科

(**午前部・午後部**からなる二部制)

1日4時間の授業×4年間の卒業が基本

● 学校規模

午前部1～4年次 各35名×4学級 140名

午後部1～4年次 各35名×4学級 140名

● 在県外国人等特別募集

・小学校入学後、通算で**滞日6年以内**の外国籍を持つ人が対象

・検査は英語、国語、数学(いずれもルビつき同問題)と面接(日本語で)

・午前部**10名** 午後部**10名**の定員

午前部	1校時	8:50～9:35	午後部も受けられる 科目がある
	2校時	9:40～10:25	
	3校時★	10:40～11:25	
	4校時★	11:30～12:15	
	トライアルタイム (12:15～14:15)		午後部
トライアルタイムは希望制の授業があります。また、部活動や委員会活動ができる時間帯で、午後部と午前部が合同で活動する時間です。 (5校時 12:40～13:25、6校時 13:30～14:15)			
午前部も受けられる 科目がある	14:20～15:05	7校時★	
	15:10～15:55	8校時★	
	16:10～16:55	9校時	
	17:00～17:45	10校時	

在県外国人等特別募集で入学した生徒の在籍数

(2024年5月末時点)

	1年次	2年次	3年次	4年次以上	合計
午前部	10名	10名	7名	5名	32名
午後部	5名	6名	5名	6名	22名
合計	15名	16名	12名	11名	54名

● 外国につながる生徒

一般募集でも多くの外国につながる生徒が入学する。

2024年度5月末時点の在籍数は全校で**183名**。

神奈川県内の公立高校で最多の在籍数であり、全校生徒約900名の**2割弱**を占める。つながる国は**22か国**、言語は**15言語**。

アメリカ・イラン・ウクライナ・ガーナ・韓国・カンボジア・スペイン・スリランカ・タイ・台湾・中国・ドミニカ共和国・ネパール・パキスタン・パラグアイ・フィリピン・ブラジル・ベトナム・ペルー・ボリビア・ラオス・モンゴル

ウルドゥー語・英語・カンボジア語・シンハラ語・スペイン語・タイ語・タガログ語・タミル語・中国語・ネパール語・ビサヤ語・ベトナム語・ベンガル語・ポルトガル語・ラオス語

● 日本語指導が必要な生徒

100名程度。一般募集での入学者にも日本語指導が必要な生徒が多くいる。

日本語指導が必要な生徒の在籍数

個別対応授業在籍者・「日本語」受講者・TT必要と判断されている生徒（3年次以上）

（2024年5月末時点）

	1年次	2年次	3年次	4年次以上	合計
午前部	13名（10名）	13名（10名）	16名（7名）	16名（5名）	58名（32名）
午後部	9名（5名）	10名（6名）	10名（5名）	16名（6名）	45名（22名）
合計	22名（15名）	23名（16名）	26名（12名）	32名（11名）	103名（54名）

（ ）は特別募集で入学した生徒

学校設定教科「国際」 学校設定科目「日本語○○」

「日本語A・B・C・D」 2単位（週2時間/通年）

「日本語コミュニケーションA・B・C」 1単位（週2時間/半期）

それぞれ**教員2名ずつ**の配置

1年次

2年次

3年次

4年次

	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1		日本語A				1		日本語B				1		日本語C				1					
2		日本語A				2		日本語B				2		日本語C				2					
3						3						3						3					
4						4						4						4					
5		日本語 コミュA				5		日本語 コミュB				5				日本語 コミュC		5				日本語D	
6		（後期 科目）				6		（前期 科目）				6				（後期 科目）		6				日本語D	
7						7						7						7					
8						8						8						8					
9		日本語A				9		日本語B				9		日本語C				9					
10		日本語A				10		日本語B				10		日本語C				10					

午前部

午前部午後部合同

午後部

日本語の授業の担当者



講師6名（非常勤）

日本語教師の有資格者

中国語・スペイン語・タガログ語対応可



教諭5名（常勤）

英語科1名・社会科1名・芸術科1名・

国語科2名（うち1名は日本語教師の有資格者）

教科の個別対応授業（取り出し授業）

- 一斉授業とは別の教室で、少人数で日本語に配慮して教科の授業を行う。
- 必修科目については、「芸術（美術・音楽・書道）」「体育」「総合的な探究の時間」以外すべて設置。
- 1, 2年次の日本語指導が必要な生徒は、時間割の都合上3・4組に在籍する。

1年3・4組 時間割

	月	火	水	木	金
1	科学と人間生活	日本語A	数学I	体育	数学I
2	地理総合	日本語A	英語CI	体育	科学と人間生活
3	言語文化	数学I	芸術	地理総合	LHR
4	英語CI	言語文化	芸術	保健	総合的な探究の時間

2年3・4組 時間割

	月	火	水	木	金
1	体育	日本語B	化学基礎	英語CII	家庭総合
2	体育	日本語B	現代の国語	公共	現代の国語
3	英語CII	情報	家庭総合	化学基礎	LHR
4	公共	情報	家庭総合	保健	総合的な探究の時間

※クリーム色が個別対応授業

教員2名ずつの配置

- 3年次は必修科目「歴史総合」のみ個別対応授業設置。その他は一斉授業に参加（TT対応有）。
- 4年次は一斉授業に参加（TT対応有）。